



製品案内



鉄道保線機器

精密機械メーカーの技術から生まれた自社開発製品群

ヤマテックはこれまでに蓄積した精密機械部品設計・製造の技術をベースに、鉄道レール保線用機器を自主開発し、鉄道業界に貢献してまいりました。

ヤマテックのNo.1製品として鉄道レール精密切断機があります。この機械は、JR北海道の現場の方から、「これまでよりもっと軽くて使いやすいレール切断機はないか？」と要望されたことから始まりました。ヤマテックはこの課題に挑戦し、自社開発製品第1号機鉄道用レール切断機「でんでんむし」を製品化しました。60kgレールを3分間で切断できるスグレものです。続いてレール穿孔機「かぶとむし」を開発・製品化しました。この2つの機種は鉄道業界で高い評価をいただき、JRをはじめ私鉄各社に合計2000台を納入させていただいております。これらの機種は、日本の特許はもとより米国、オーストラリアなどの海外の特許も取得しています。



歯車

ヤマテックは精密機械部品メーカーとして、日本を代表する企業のニーズを満足する歯車・部品を納入してきました。

ヤマテックは設立以来、精密部品メーカーとして、日本を代表する企業である、アマノ(株)様、日立精工(株)様、(株)東芝様、(株)リコー様、三菱重工(株)様など、技術水準の極めて高い需要にお応えしてまいりました。特に社名に謳うように、歯車関連製品に関しては、非常に高い技術力を持つと自負しております。

ヤマテックの手がける歯車は、金型を作って大量生産するものではありません。多品種少量のニーズに応えるもので、一つひとつを手作りでいねいに仕上げしております。それは高い精度を求められる小ロットの精密部品ということができるでしょう。画一化された製品を大量に生産するのではなく、さまざまなユーザーのさまざまなニーズに合わせた製品を、確実に提供しております。



挽物加工・機器開発

ヤマテックは、高度な技術力を要する歯車の加工ノウハウを活用し、多様な挽物加工製品を受注生産しております。

また、鉄道保線機器同様に各種自動化省力化機器の開発・設計も実施しています。

